

ジメジメとする季節が今年もやってきましたね(+_+)

先日、大きなムカデを家の中で発見してしまい退治するのが大変でした!

これから気温も上がりどんどん虫たちが活発になっていきます!

今回はノミ、マダニなどの外部寄生虫のお話です。



- ・春先から夏場にかけてよく見られます。
- ・ノミが寄生した動物がお家の中に入ると、産卵したノミの卵が床に落ちて孵化、成虫へと成長して再寄生して、と中々駆除がし難いです。最近では動物も快適な温度で過ごしているお家が多いので、**冬場でもノミが活発になる事**もあります。
- ・お家の中にいるノミが人に吸血することも。

寄生された時の症状

- ・大量の寄生で貧血
- ・吸血時のノミの唾液に反応しアレルギーを起こす(ブツブツとした皮膚炎が出来、かゆみが出る)
- ・ノミが媒介する瓜実条虫が寄生(お尻から米粒の様なものが出てくる)



- ・草むらなどに生息していて、動物が通った際にくっつき吸血する。
- ・ノミと違い、孵化と脱皮を繰り返すごとに吸血するので、活動が活発なのは春から夏にかけてだが、外に出るのであれば**一年中予防をするのが好ましい**。
- ・人にも吸血することがある。

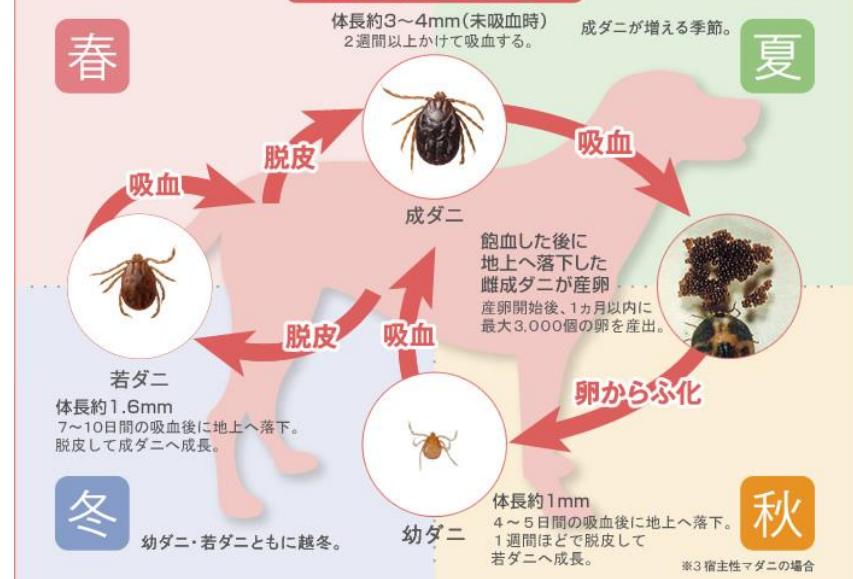
ノミのライフサイクル



寄生されるととっても痒いからペットのノミの駆除と、お家の
中の絨毯や畳、部屋の隅の掃除をこまめにしてね！



マダニのライフサイクル



寄生された時の症状

- ・ノミと同様に大量の寄生で貧血、アレルギー性皮膚炎を起こす
- ・色々な病気を媒介する。

人間にも感染します！！

例えば・・・

犬バベシア症 バベシア原虫が赤血球に寄生して破壊します。感染すると貧血・発熱・食欲不振などの症状があり、急性の場合、黄疸・衰弱などで死に至ることも。

SFTS(重症熱性血小板減少症候群) SFTS ウィルスに感染することによって発症する。感染すると発熱、下痢・嘔吐などの消化器症状、血小板減少、白血球減少などが見られます。重症化すると死に至ることも。

飽血したマダニ



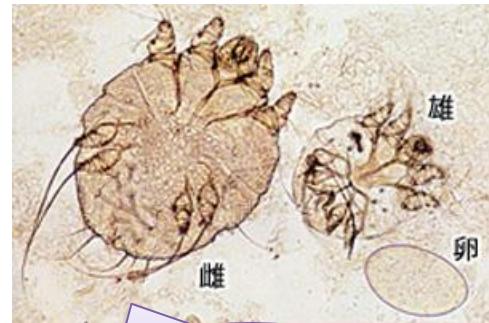
もしペットに寄生しているのを見たら、無理に取らずに駆除薬で落とそう！
お家の中で見かけたら絶対に漬さずにガムテープで挟んでゴミ箱にポイッとしてね。



- ・ヒゼンダニはマダニとは種類が違い、肉眼では見えません。このヒゼンダニが皮膚に寄生して起こる皮膚病が疥癬です。
- ・非常に強いかゆみを引き起こすので搔き壊して脱毛してしまったり、ブツブツとした炎症が出たり、夜眠れないこともあります。
- ・検査では、皮膚の表面を搔きとって顕微鏡で寄生されているのか確認しますが、寄生されている数が少ないと取れないこともあります。



- ・毛根を包んでいる毛包に常在していて、健康な動物の皮膚にも潜んでいます。
- ・このニキビダニが、免疫力低下等の何らかの原因で過剰増殖をすると症状が出ます。
- ・皮膚炎や脱毛などの症状、搔き壊して出血をすることも。
- ・肉眼では見えないので、皮膚を搔きとったり、毛を抜いて毛根を顕微鏡で確認します。



疥癬は人にも感染する
ことがあるよ！



疥癬とアカラスは、ノミ・ダニと違い駆除薬で簡単には落とせず治療が長期化することもあります。
ペットの皮膚の健康状態をこまめにチェックしましょう。



今月からフィラリアの予防が始まります。
まだ検査が済んでいないわんちゃんは 6
月中に検査をしましょう。
予防期間は 6 月～12 月です！

